

多摩川水系

洪水浸水想定地区

ハザード マップ Hazard Map

覚えておきたい避難情報

災害発生時の危険が迫ったとき、避難が必要な地域の方に向け発表します。状況に応じ適切に行動を。

● 避難準備・高齢者等避難開始

● 避難勧告

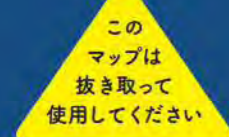
● 避難指示（緊急）

お年寄りや身体の不自由な方などは避難を開始。その他の方は避難の準備を。

災害発生が予想される地域の方に、避難を勧めます。

対象地域の方は、ただちに避難してください。

川崎区



洪水ハザードマップとは？

最大規模の雨によって河川が氾濫した場合の浸水の深さ(浸水深)を色で表した地図です。

ココをCHECK

※下の凡例の表を参考に確認してください

- 1 自宅の場所を見つける
- 2 洪水の浸水深を確認
- 3 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)かどうかを確認
- 4 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)かどうかを確認

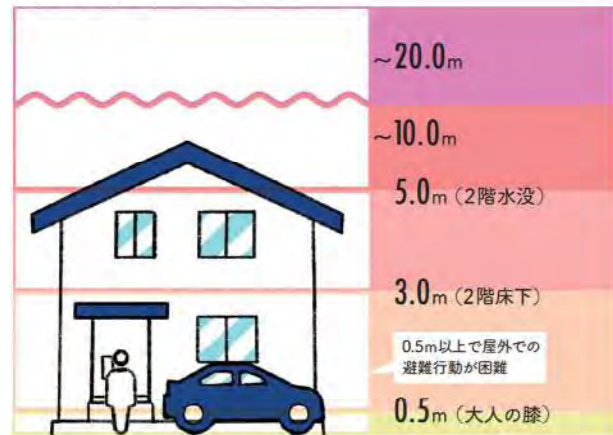
がけ崩れの危険性について

土砂災害警戒区域かどうかを確認

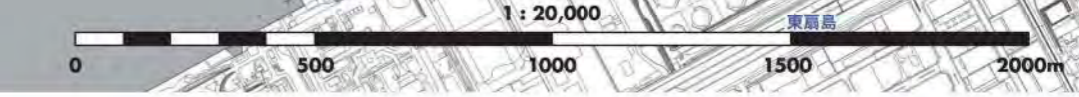
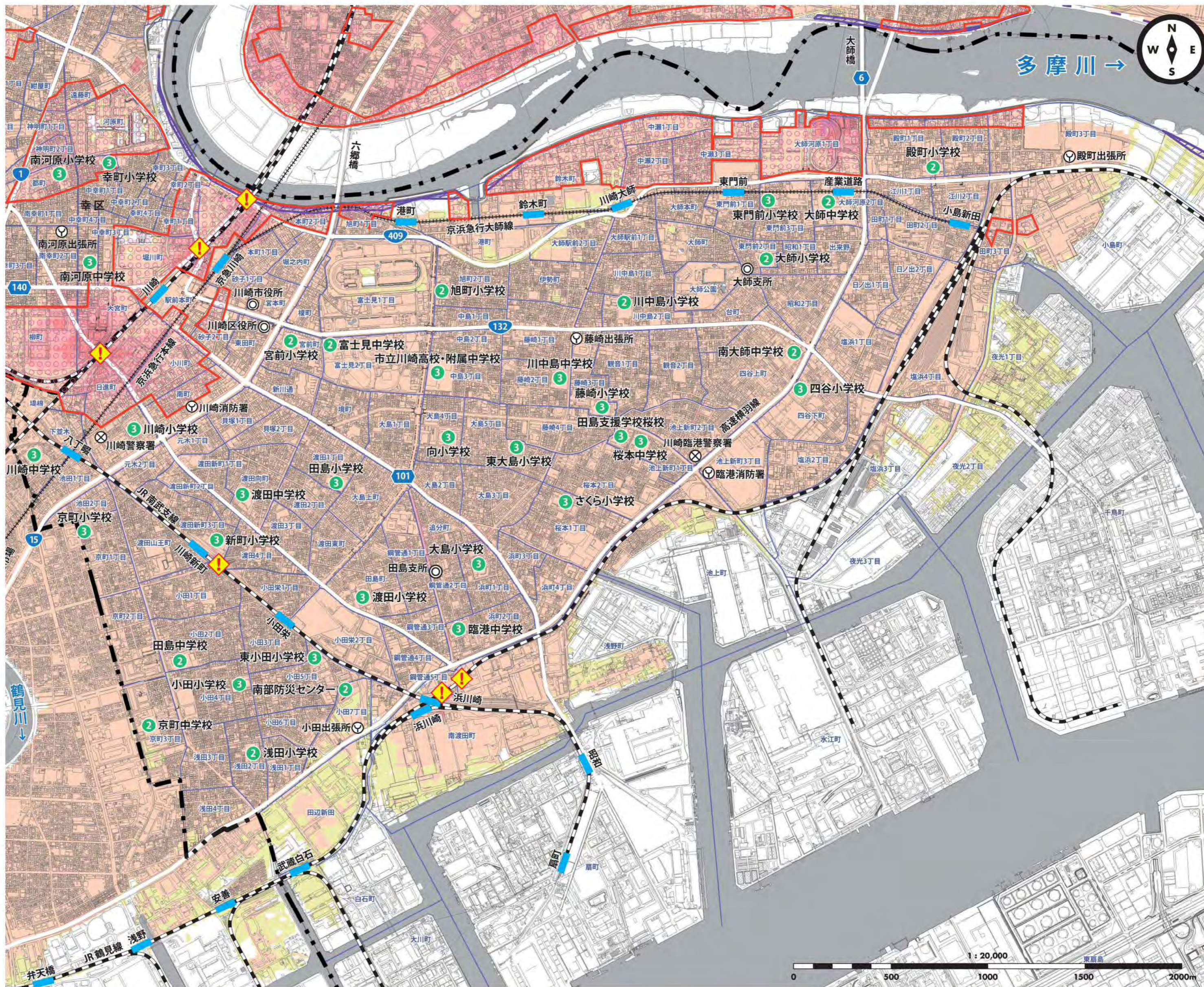
※川崎区は対象となる斜面地が存在しないため、土砂災害警戒区域の指定はありません

凡例

浸水深の目安



- 2 避難所 (○内の数字以上の階が使用可能)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食)
河岸が侵食された場合に、家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域(氾濫流)
河川の氾濫が発生した場合に、標準的な木造家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
- 土砂災害警戒区域(平成30年1月時点)
土砂災害防止法に基づき県が指定した区域であり、土砂災害への注意が必要な区域です。
- 急傾斜地崩壊危険区域(平成30年1月時点)
人家などに危険が生じるおそれがある区域で、急傾斜地法に基づき神奈川県が指定した区域です。
- アンダーパス・地下通路
立体交差で掘り下げ式になっている道路および地下通路のことです。



※最大規模の降雨量を想定した浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域(河岸侵食・氾濫流)です。多摩川588mm(2日間)、鶴見川792mm(2日間)

鶴見川水系

洪水浸水想定地区

ハザードマップ Hazard Map

▶ 備えておきたい 家庭の備蓄

- 洪水では、水が引くまで数日以上かかる場所もあります。各家庭で最低3日間、できれば7日間、自宅で過ごせる用意を。
- ☐ 飲料水 (1人1日3ℓ)
 - ☐ 食料 (お米、缶詰など日持ちするもの)
 - ☐ カセットコンロ
 - ☐ 携帯トイレ など

▶ 知っておきたい 屋外避難時の服装

- ☐ 動きやすい服装
- ☐ 懐中電灯
- ☐ レインコート(暴風時、傘は危険)
- ☐ リュック(両手が使えるように)
- ☐ 紐で締められる運動靴 (長靴は足を取られるのでNG)

川崎区

災害時の情報入手はここから

●メールニュースかわさき

登録したメールアドレスに川崎市の防災、気象、災害などの情報を配信します。登録は、下記アドレスに空メールを送信。

- パソコン・スマートフォン
mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp
- 携帯電話
mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.jp



●川崎市防災情報ポータルサイト

川崎市内の災害に関する緊急情報や被害情報、避難情報などを掲載。平常時に役立つ情報が満載。

- パソコン・スマートフォン
http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/
- 携帯電話
http://portal.kikikanri.city.kawasaki.jp/m/



●かわさき防災アプリ

災害時の緊急情報や避難情報などをプッシュ通知で受けられます。



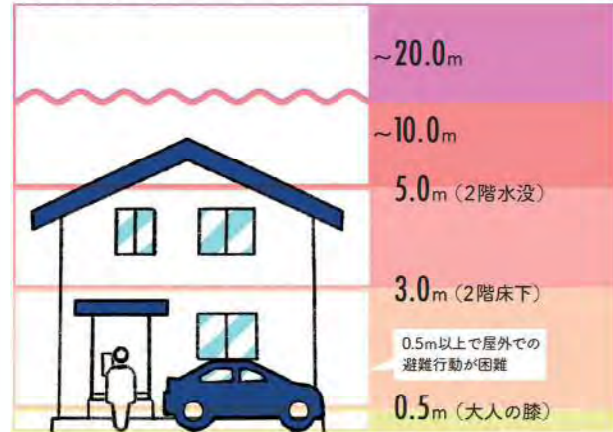
●川崎市危機管理室ツイッター

@kawasaki_bousai

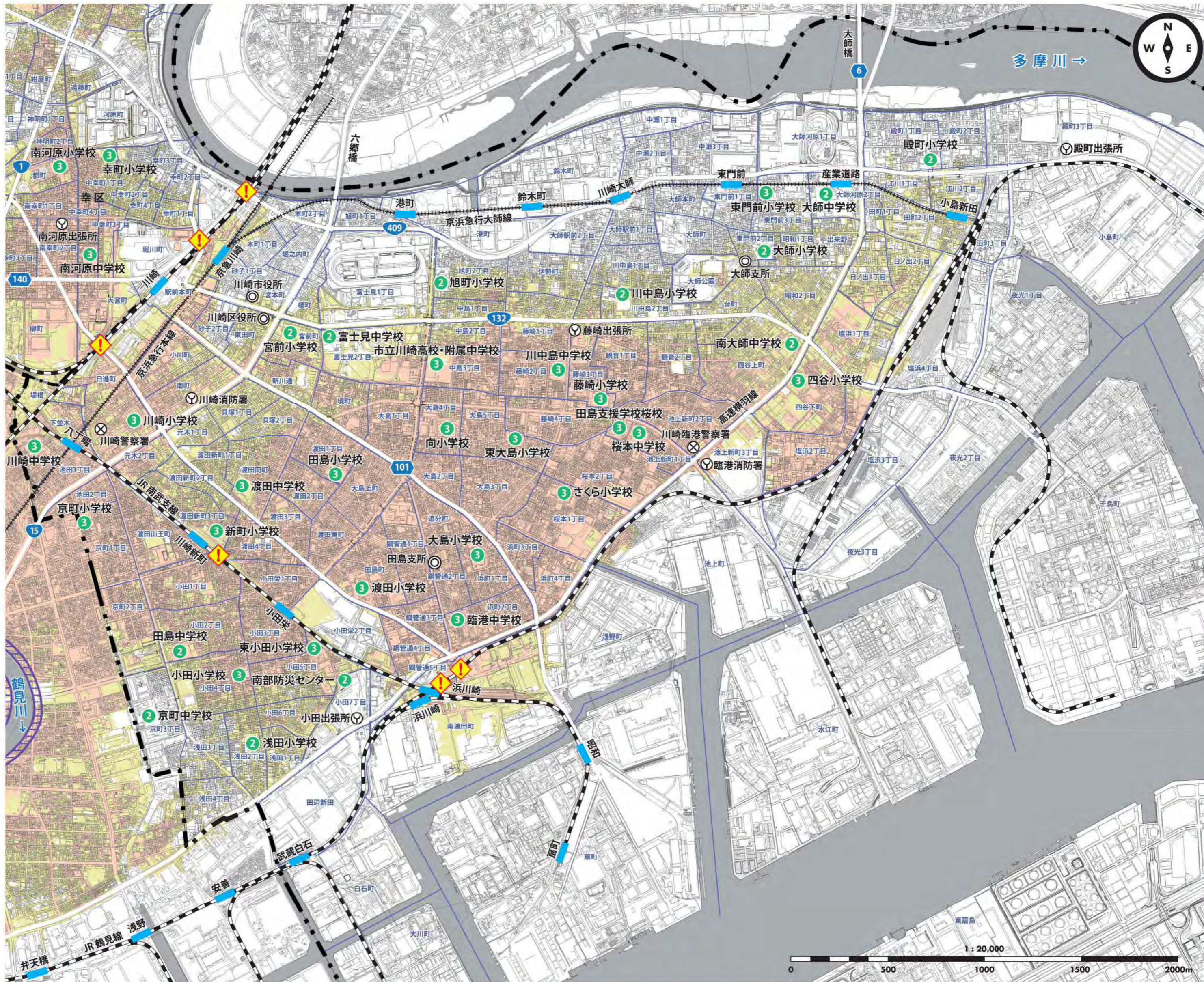


凡例

浸水深の目安



- 2 避難所 (○内の数字以上の階が使用可能)
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食)
河岸が侵食された場合に、家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
- 家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流)
河川の氾濫が発生した場合に、標準的な木造家屋の流失・倒壊等の危険性がある区域の目安を示すものです。
- 土砂災害警戒区域 (平成30年1月時点)
土砂災害防止法に基づき県が指定した区域であり、土砂災害への注意が必要な区域です。
- 急傾斜地崩壊危険区域 (平成30年1月時点)
人家などに危険が生じるおそれがある区域で、急傾斜地法に基づき神奈川県が指定した区域です。
- アンダーパス・地下通路
立体交差で掘り下げ式になっている道路および地下通路のことです。



※最大規模の降雨量を想定した浸水深、家屋倒壊等氾濫想定区域 (河岸侵食・氾濫流)です。多摩川588mm (2日間)、鶴見川792mm (2日間)

STEP3
風水害の
もしもに備える

週末、防災家族会議

議題 わが家の避難準備は大丈夫？

ここは、川崎市で暮らすとある一家のリビング。
家族5人が集まって話しているのは、防災のこと。
防災マニアの父による熱血指導のもと、
月に一度、みんなが揃う週末に
「防災家族会議」を行っているのです。
本日の会議の内容は…。



父 「時間になったので、今月の防災家族会議を始めます！今日は、もし大雨で川が氾濫しそうになったらどうすればいいかを話し合います」

母 「まずは、**わが家が安全か確認したいわ**」

父 「そんなときは、このハザードマップでしよう！」

子 「父さん、ハザードマップとは何ですか!？」

父 「浸水や土砂災害の危険性が、色の違いで表現されたマップのことです」

母 「大変！うちは浸水の可能性があるから、避難所へ逃げなくちゃ!」

祖母 「一番近い避難所は、○×小学校ね。避難ルートは実際に歩いて確認したほうが良いのかしら!？」

子 「父さん、わが家のヒナルートは安全なですか!？」

祖父 「静粛に静粛に。避難所に行くだけが避難ではないのだよ。状況によっては、上の階に移動するのも一つの方法だよ」

父 「その通りです。大雨や暴風の中では、避難所を目指して屋外を移動するのがかえって危険なこともあります。近隣の安全な場所や頑丈な建物に避難するか、状況によっては、外に出るよりも**屋内にいる方が安全な場合もあるのです**」

子 「父さん、ヒナはいつするのですか!？」

父 「いい質問ですね。『避難勧告』や『避難指示(緊急)』などの避難に関する情報は、テレビや緊急速報メール、防災無線で知ることができます」

祖母 「私は歩くのが遅いから心配だわ」

祖父 「避難に時間がかかるお年寄りや体の不自由な方のための『避難準備・高齢者等避難開始』という情報もあるのだよ。雨量や川の水位は、市のホームページやメールでも配信しているからこまめに確認するといいな」

父 「その通りです！突然の豪雨だと無線が聞こえなかったり発表が間に合わなかったりする可能性があるから、危険を感じたら情報があっても**早めの避難行動が大事**なのです。事前に知識を備えて、雨二モ負ケナイ、風二モ負ケナイ家族を目指します!」

読者アンケート&プレゼント

防災に関する意見をお寄せください。アンケートに答えてくれた人の中から抽選で非常食セット(7日間または3日間)をプレゼントします。

A 非常食 7日間セット…1人 **B 非常食 3日間セット…5人**

応募方法

右記二次元コードまたは下記 URL から回答ください。

<http://r.living.jp/city-kawasaki>

締切

平成30年9月7日(金)

※当選者の発表は、発送をもって代えさせていただきます。個人情報はアンケート事務委託業者にのみ提供し、他の目的では使用しません



ぜひ参加を!

▶ 第39回九都県市合同防災訓練 (平成30年度川崎市総合防災訓練)

【日程】平成30年9月1日(土) 10:00~12:00

【会場】川崎区東扇島東公園ほか(川崎駅から無料シャトルバスあり)

東扇島東公園では、消防、警察、自衛隊、海上保安庁などの防災関連機関が集結し、連携して行う大規模な防災訓練をご覧いただけます。また、川崎マリエン会場では、楽しみながら家庭や地域に必要な備えを学び、体験できる「備える。フェスタ」も開催します。

▶ 川崎区総合防災訓練 問い合わせ Tel.044-201-3327 (危機管理担当)

【日程】平成31年2月24日(日) 【会場】京町小学校